UEKIMAGAGINE うえき通信 NO.93

R5. 7. 15発行　発行責任者　杉本　昌治　植木支所TEL：(096)－272－7111

植木地区 新任役員紹介

代表理事組合長　西岡 裕治（山本地区）

植木区域監事　前田 敏彦

桜井地区理事　山田 精哉

山東地区理事　本田 豊

JA熊本は各事業を通じ、目標ビジョンである組織的自己改革の実現に向けて取り組んでいます。本紙には自己改革に関する内容記事について「自己改革マーク」を掲載しています。

このクイズに正解すれば、君の願い事は叶うはず!!

よりそいの架け橋

子ども達と田植え作業

地域の活性化　自己改革

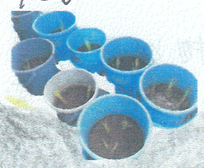
青年部 山本支部，桜井支部、植木支部は6月に各小学生、園児と一緒に田植え作業を行いました。盟友に田植えの説明を聞き、皆んな泥だらけになりながらも楽しそうに一生懸命田植えをしていました。

よりそいの架け橋

バケツ稲作り

地域の活性化　自己改革

青年部植木地支部は6月30日に吉松小学校5年生36名の児童達と一緒にバケツの稲作りを行いました。児童達は盟友の説明をしっかり聞き、事前に準備しておいたバケツの土壌に手植えをしました。慣れない土の感触に戸惑いながらも楽しみながら作業を行う児童達でした。普段から身近に口にするお米がどのように育つのかを学ぶ良い機会となりました。



よりそいの架け橋

すいかの収穫作業

地域の活性化　自己改革

青年部桜井支部は6月29日に桜井小学校の4年生約60名と一緒に小学校裏にある圃場で栽培しているすいかの収穫作業を行いました。自分が育てたすいかを落さないように慎重に運ぶことが出来ました。大きいもので12kg越えも…最後に試食会をし、ペロリとたいらげました。美味しそうに食べる児童達を見て嬉しくなる盟友一同でした。

クイズコーナー

7月7日は七夕でしたね!

皆様はどんな願い事をしましたか？皆様の願いが叶いますように…☆彡

Q1 織姫と彦星はどんな関係でしょうか？

① 夫婦　② 兄弟　③ 恋人

Q2 短冊に願い事を書く風習は何時代から始まったでしょうか？

① 奈良時代　② 平安時代　③ 江戸時代

Q3 短冊はどうして笹に飾るのでしょうか？

① たくさん生えているから

② 神聖なものと考えられていたから

③ 短冊がたくさん飾られるから

☆ 答えは裏面をご覧下さい！

ハウス栽培用石油タンク 賠償責任保険制度のご案内

各地区で耕種基準説明会が行われました。その中で共済担当者から油濁保険についての説明会が行われました。この制度はハウス栽培をされている組合員の皆様が所有・使用・管理する石油タンクから不測かつ突発的にお隣など近隣の方や河川などの公生水域に石油物質が流出してしまい法律上の賠償責任を補償するものです。この保険制度についてのお問い合わせは植枝所 096－272－7112 までお電話ください。

西垣の家の光 おすすめコーナー

植木南部営農センター

8月号のおすすめページは…P57～P61『手芸糸かけアート』のコーナーです。記事の中では、厚紙と糸を使って作品の作り方が細かく丁寧に紹介してあります。特別な道具は必要なく作成できます。ちょっとした時間ができた時や、自分が作りたい時に作業を進める事が出来るので、無理なく完成させる事ができます。糸を数えながら作業をする工程では、脳のトレーニングにもなるとのことです。今からの季節、暑い日が続きますのでクーラーの効いた部屋で作業をしながら、ゆっくりとした時間を過ごしてはいかがでしょうか？

編集：宮本　こはる

編集後記

こんにちは。広報編集委員の太田です。相変わらずのサッカーネタで、すみません。先日、学童オリンピックがありました。結果は3位。準決勝で惜しくも敗れてしまいましたが、小学生で悔し泣きをする姿には、思わずもらい泣きしてしまいました。こんなに抱き合って喜ぶ姿。本当に見ているこっちがエネルギーをたくさんもらえて感謝な時間です。

クイズコーナーの解答

Q1 Ⓐ 1 夫婦

織姫と彦星はとても仲の良い夫婦です。
しかし、結婚をすると2人の生活があまりにも楽しくて、2人とも仕事をしなくなりました。
そんな2人を見た神様が怒って2人を引き離し、7月7日の1度だけ会うことを許したそうです。

Q2 Ⓐ 3 江戸時代

江戸時代になると全国的におこなわれるようになり、技芸の上達を願うようになったようです。

Q3 Ⓐ 2 神聖なものと考えられていたから

笹の葉というのは昔から神聖な植物として珍重されてきました。
笹は生命力が非常に強く、寒さや暑さ、強風や雪にも負けない丈夫な植物であることから神事に使われることが多かったそうです。